

平成 26 年 10 月 30 日

各 位

上 場 会 社 名 住 友 重 機 械 工 業 株 式 会 社  
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 別 川 俊 介  
(コード番号 6302)  
問 合 せ 先 責 任 者 コーポレート・コミュニケーション部長 佐藤 常芳  
(TEL 03-6737-2331)

## 第 2 四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正 並びに剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 7 月 30 日に公表した平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 3 月期通期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしました。

併せて、本日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 26 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

### 記

1. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異  
(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(百万円未満四捨五入)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 300,000	百万円 12,000	百万円 10,500	百万円 5,500	円 銭 8.97
今回実績(B)	306,329	19,946	20,001	12,279	20.03
増減額(B-A)	6,329	7,946	9,501	6,779	—
増減率(%)	2.1	66.2	90.4	123.3	—
(ご参考) 前第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	273,003	8,370	7,832	3,376	5.50

(差異が生じた理由)

当第 2 四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては、建設機械部門の油圧ショベルにおいて国内市況が想定より好調に推移し、精密機械部門のプラスチック射出成形機はアジアでの IT 関連市況が好調に推移したことなどにより、前回発表予想から増加いたしました。利益につきましては、売上高が増加したことやコストダウン効果が寄与したこと、為替が円安で推移したことなどにより、営業利益、経常利益及び四半期純利益のいずれも前回発表予想から改善いたしました。

2. 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想の修正について  
(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(百万円未満四捨五入)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 650,000	百万円 37,000	百万円 33,500	百万円 19,000	円 銭 30.98
今回修正予想(B)	650,000	42,000	38,500	21,000	34.25
増減額(B-A)	—	5,000	5,000	2,000	—
増減率(%)	—	13.5	14.9	10.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	615,271	34,329	33,000	17,891	29.17

(通期連結業績予想修正の理由)

通期につきましては、当社グループを取り巻く経営環境が不透明であり、先行き懸念もあるものの、当第2四半期連結累計期間の業績等も勘案し、売上高は従来の予想通りといたしますが、利益につきましては、建設機械部門や精密機械部門などでのコストダウン効果などにより、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも前回予想から上方修正することといたします。また、第3四半期連結会計期間以降の主な為替レートは、1ドル=105円、1ユーロ=135円と想定しております。

3. 剰余金の配当(中間配当)について

(配当の内容)

	決定額	直近の配当予想 (平成26年7月30日公表)	前期実績 (平成26年3月期 中間配当)
基準日	平成26年9月30日	平成26年9月30日	平成25年9月30日
1株当たり配当金	5円00銭	4円00銭	3円00銭
配当金総額	3,065百万円	—	1,840百万円
効力発生日	平成26年12月1日	—	平成25年12月2日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(変更の理由)

当社の利益配分につきましては、期間利益に応じた株主配当及びその向上を基本姿勢としつつ、長期的かつ安定的な事業発展に必要な内部留保の充実を図りながら、これらを総合的に勘案して決定することとしており、「中期経営計画2016」では連結配当性向の目標を30%としております。

平成27年3月期通期連結業績を前回発表予想から上方修正したことにより、平成27年3月期における中間配当につきましては、前回予想の4円から1円増配し、1株につき5円の配当といたしました。

また、期末配当につきましては前回予想の5円を据え置き、年間配当の予想は1株につき10円としております。

(参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
配当予想		5円00銭	10円00銭
当期実績	5円00銭		
前期実績 (平成26年3月期)	3円00銭	4円00銭	7円00銭

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上